

士別市ボランティアセンターだより ふれあい

発行
士別市ボランティアセンター
士別市東5条3丁目
サポートセンターしべつ
士別市社会福祉協議会内
TEL・FAX 22-3012

ごあいさつ

みなさまこんにちは。士別市ボランティアセンター運営委員長の矢田 孝です。
5年振りにボランティアセンターの仲間に入れていただく事になりました。
よろしく願いいたします。

日ごろより「ふれあい広場」「ボランティアスクール」等の事業に、ご理解・ご協力を
たまわり、心から厚くお礼申し上げます。

士別市の人口は、少しずつ減少していると聞き、寂しい気がします。しかし、士別市は
ノーマライゼーションの精神が広がり、子供もお年寄りも、障がいを持つ人も持たない人
も全ての人が支えあい、安心して暮らし、士別に生活できて良かったと思える街でありたい
い……。そう願っています。

本年度「ふれあい広場」は、様々な歴史を刻み25周年を迎えます。
「ふれあい広場」はまさに市民の皆様で造り上げノーマライゼーション
を確認しあい広める、大きな意味を持つイベントです。

今年を節目ととらえ、今後の飛躍を願い、新しい運営委員18名で
様々な活動をしてまいります。

市民の皆様、より一層のご理解とご協力をお願いいたしまして、
就任のご挨拶とさせていただきます。



ボランティアセンター運営委員長 矢田 孝

運営委員の紹介



全力で頑張ります
阿部純一



2年間息切れせ
ずに歩き続けたい
岡松枝



2期目となり足を
引っ張らないよう
に努力したいです
小国清和



2期目に入りま
した前期より頑
張るぞ 表正樹



士別が年齢を重ねても
安心して暮らせる街に
なるよう少しでもお役
にたてたらと思っています
菊地正昭



初心にかえり、皆
さんと共に楽しく
活動したいと思い
ます 越海洋子



様々なことにチャ
レンジしていき
たいと思います
小島紀行



明るく楽しく
勉強させても
らいます
小林房子



ガンバリますので
よろしく願いま
す 庄野幸治



より多くの人
が楽しく参加して
いただけよう活動
して行きたいと思
います 西山雅智



新たな気持ちで積極
的に取り組んでいき
たいと思います 樋口裕二



元気があれば何
でもできる！
藤田泰昭



転ばぬように人
の役に立てたら
いい 藤原幸子



今年もみなさんに喜
ばれる広報をお届
けします 牧野正



元気で何事にもやる
気をもって挑戦し
ます 丸すみ子



自分ができることを少
しずつやっっていこう
と思います 丸山ひとみ



みんなが住んで楽しい街つ
くり活動をいろんな方とし
ていきたいです 宮崎晃

で愛 ふれ愛 かたり愛

ふれあい広場

'08INしべつPART25

～ふれあいの心 つばさにのせて～

と き：7月 5日(土) ・ 6日(日)

と ころ：土別市総合体育館・駐車場

「ふれあい広場」のねがい

ふれあい広場は、障がいの有無や年れいにとらわれず市民の交流の場とし、『広場』での『ふれあい』を通し、ノーマライゼーションの考え方を普及・定着していくことを目的としています。

また、今回は **25**周年記念事業と位置づけ更に内容の充実を図り、参加者の心に残る「広場」にすることが願いです。

特別企画その1

25000羽の
折り鶴



特別企画その2

25年の
ふれあい広場のあゆみを
会場で放映します。

「ふれあい広場」で体験してみませんか？
盲導犬・車椅子・収集活動

ボランティアさん募集

「ふれあい広場」の実行委員を募集しています。ボランティアの経験有無・年れいなどは一切問いませんので、お気軽に事務局までご連絡下さい。

あなたの絵をふれあいステージの
背景画にしてみませんか？

『広場』のイメージなどを自由に描いて下さい。
原画の大きさ：たて16.5cm×よこ45cm
切：6月2日(月)

ふれあい広場'08 ふれあい標語募集

切：6月19日(木)

'07年度標語：

つないだ手 感じるぬくもり あふれる笑顔

第30回住民福祉活動を進めるつどいのご案内

このつどいは、福祉のあり方を「映像とお話」の中から感じとっていただき、ノーマライゼーションの考え方を含め住民福祉を更に推進していくために開催し今年で30回目を迎えます。

今回は、日本の障がい児教育に尽くし福祉の母といわれた「石井筆子」さんの姿を描いた映画会と、その監督でありご自身も障がい者の母である山田火砂子さんの講演会を開催します。



と き：9月 20日(土)
と ころ：土別市文化センター

やまだ ひさこ 東京生まれ。戦後女性バンド「ウエスタン・ローズ」で活躍後、舞台女優を経て、映画プロデューサーに。実写版の「はだしのゲン」、「春男の翔んだ空」、「裸の大将放浪記」など数多くの映画を製作・公開した。初の監督作品としては、アニメ映画「エンジェルがとんだ日」がある。これは重度の知的障がい者である長女とともに歩んできた半生を題材としたもの。

最新作「石井のおとうさんありがとう」は平成17年度日本児童福祉文化賞を受賞。



平成20年度 塾生募集

土別市ボランティアセンターでは、本年度も土曜ボランティア学習塾「塾生」を募集しています。

土曜ボランティア学習塾とは、体験学習や情報交換を継続的に行い、またボランティアスクールやふれあい広場等についてもボランティア運営委員や障がいをもっている方々と一緒に考え、企画し運営します。

対象：中学生、高校生で活動に興味のある方(参加費無料)

お問い合わせ 土別市ボランティアセンター事務局(小笠原・小林) 22-3012



昨年の旭山動物園
ボランティア活動の様子